◆社会教育課

概要 **自己評価平均点　3.75**

■取組例／青少年健全育成の充実

垂水おもてなし隊は、小学生から高校生まで15人が参加し、「ドリームサッカーinたるみず」等イベントでの受付および会場案内活動を行い、来場者から好評であった。また、歴史学習を通じて、ふるさと垂水への理解を深めた。

「垂水市さわやかあいさつ運動」を「垂水市さわやかあいさつ・ありがとう運動」と名称変更し、4月と9月を強調月間として、登校時等に立哨を行った。

PTA活動では、スマホ・タブレット・ゲーム機等の利用環境等が変わりつつある中で、「スマホ・タブレット・ゲーム機等の家庭で守ろう7つのルール」を各家庭からの意見を参考に令和8年3月に改訂した。〔表3〕

▲垂水おもてなし隊の活動の様子

〔表1〕教育総務課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HPなどからご確認ください。

	重点施策		主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1	教育委員会の充実	1	教育委員会の活性化	4.0	学校の要望に適切に対応され、実績等をもとに市への予算要求にも尽力している。保護者や地域住民との意見交換を行うなど、開かれた委員会活動が行われており、教育情報の発信について適切に取り組まれていることから、今後も情報発信と意見の把握に努めていただきたい。
		2	教育情報の発信と収集		
2	学校教育環境の整備促進	1	学校施設等の計画的整備	3.0	小学校統合についての動きがある中で、将来を見据え、実態に沿った整備や改修が計画的に進められており、児童生徒、教職員の安全性が最優先に考えられ、安心して学べる環境づくりに努めている点は評価する。学校施設の環境整備については、子供たちに快適な環境を提供できるように努めてほしい。
		2	学校施設の整備		
3	垂水高校振興支援計画の推進	1	振興・支援策に基づく取組の充実・拡大	4.0	通学費補助や広報支援など、垂水高校の振興に向けた取組が継続して行われている点は評価できることから、今後も地域に必要な高校として、垂水高校の魅力発信と支援の充実を継続していただきたい。積極的な広報活動や中学校訪問によるPR活動を展開した結果、令和8年度の入学者が前年度より増えて成果を得たと思う。進学についても東進ハイスクールの通信講座受講料補助などにより門戸が広がったのではないかと思う。
4	学校教育と連携した学校給食の充実	1	学校給食の充実と食育の推進	4.0	全国的には給食の量が減っていると言われている中で、本市の学校給食は恵まれていると感じられ、充実した取組であることから、今後も学校や家庭と連携しながら、充実した学校給食の取組を継続していただきたい。地元食材の積極的な活用や食物アレルギーの対応など、安全・安心な学校給食の提供に努めており、食育の推進により、食に対する意識が高まるよう工夫されている。給食費無償化及び市外通学者への助成など保護者負担軽減にも寄与しており、子育て支援施策としても大きな成果を上げている。

〔表2〕学校教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HPなどからご確認ください。

	重点施策		主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1	確かな学力を定着させる教育の推進	1	確かな学力の定着	3.0	「市学力向上３本の矢プラン」はよい取組であり高く評価できる。特別支援教育支援員の配置や児童生徒一人ひとりの個性に応じた教育の推進に努めている点は評価できる。市の「英検受験料補助」は素晴らしい制度であり、学校内の外国語に関する掲示物が工夫されていて、興味関心が高まるように思うが、この受験料補助制度を大いに活用して受験者を増やすとともに、「使える英語」を身につけさせてほしい。CBTでは、機器や通信の不具合もあると聞く。パソコンやタブレットの動作が不安定では、子どもたちの本来の学力が発揮できない懸念があるため、その都度改善し、ICTの効果的活用を進め、生徒の学力向上につながる取組に期待したい。
		2	複式教育の充実		
		3	特別支援教育の充実		

〔表2〕学校教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HPなどからご確認ください。

	重点施策		主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
2	GIGAスクール構想の推進	1	タブレット端末活用による授業力向上	4.0	AIドリルにより、子どもたちが個々のペースで学習の最適化を図り、自信をつけながら楽しめていると感じる。GIGAスクール構想の推進により、さらに授業力向上や遠隔学習が充実してきた。全国規模の表彰は誇らしく、市を活性化すると思う。他校との交流もすばらしいが、特別支援のクラスと交流学級で同じように授業を進めており、良い使い方だと思った。家庭学習等でのタブレット端末の効果的活用をさらに進めていただきたい。
		2	AIドリルを活用した個別最適な家庭学習の工夫		
		3	タブレット端末による遠隔学習等を通した交流推進		
3	豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	1	心の教育の充実	3.0	道徳教育や人権教育の充実に加え、不登校支援ガイドの配信や、サテライト型の教育支援センターを開設し、不登校児童生徒への支援体制整備を積極的に進めており、学校復帰や社会的自立に向けた環境づくりに努めていると感じる。部活動は、全国的に大きな転換期にあると思われる。子どもたちの活動の機会を大切にしながら、垂水市らしい部活動のあり方を検討していただきたい。
		2	心に届く生徒指導の充実		
		3	人権教育の推進		
		4	体力・運動能力の向上と健康教育の充実		
4	信頼される学校づくりの推進	1	開かれた学校経営の充実	3.0	「GIGAスクールのまち垂水」に向け研修会を開き学んでいるのは素晴らしいと思う。安全で信頼される学校づくりを、学校現場では、職員で取組体制が整っている。教職員の不祥事などは子どもに影響があるため、指導の徹底や意識づけを求める。
		2	教職員の資質向上		
		3	服務規律の厳正確保		

〔表3〕社会教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HPなどからご確認ください。

	重点施策		主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1	生涯学習の推進	1	推進体制の確立と情報提供の充実	4.0	市民講座は幅広い年代や外国人の方々が楽しめるものを提供されており、市民が学ぶ機会の充実に努めている。また、外国人住民の増加に伴い、出前講座で「ゴミの分け方・出し方」に多くの依頼が集まった点に注目し、地域のリアルな課題に生涯学習事業がダイレクトに貢献していると思う。全地区公民館の耐震診断を完了させたことは、防災拠点としての信頼性を高める極めて重要な成果である。
		2	学習機会の充実		
		3	学習基盤の整備		
2	社会教育の充実	1	社会教育団体の育成強化と活性化	4.0	ドリームサッカー、ワタナベエンターテインメントお笑いLIVE2026など、本市でさまざまな文化や活動に触れる機会が設けられていた点は評価できる。今後も、幅広い世代が参加し、楽しみながら学びや交流につながる取組を継続していただきたい。スマホやタブレット等を持たせている責任として、使い方や活用の仕方など、ネットリテラシーについても意識づけをし、「７つのルール」についてポスター等で再啓発した点は評価できる。
		2	家庭教育・成人教育の充実		
		3	青少年健全育成の充実		
		4	人権教育の充実		
3	文化の振興と文化財保護の充実	1	文化活動の促進	3.0	郷土の偉人である瀬戸口藤吉翁と和田英作・香苗を顕彰する事業は、海上自衛隊や高校の吹奏楽部を招聘したコンサート、絵画コンクールを実施し、共に素晴らしく今後も継続してほしい。毎年期待されているイベントも多く、継続されていることは高く評価する。子どもたちが興味関心を持てるようにと、垂水カルタの作成など、垂水の素晴らしい文化を知るよい機会となっている。
		2	文化財の保存・活用・顕彰		
		3	市立図書館の利用・促進		
4	スポーツ活動の推進	1	生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	4.0	体育館に空調設備が設置されたことによって、夏の活動やさまざまな大会に対応ができ、トイレの洋式化など、利用者の声を反映した環境整備が進められている点は評価できる。今後も、誰もが利用しやすいスポーツ環境づくりを継続していただきたい。「フェンシングのまち垂水」としての活動が継続していることはすばらしいと思う。スポーツ活動を通して、子どもたちや市民にチャレンジ精神をぜひ育てていただきたい。子どもたちの活躍の場が広がるよう、助成の拡充や施設、設備の修繕も期待したい。
		2	体育施設の整備充実と有効活用		
		3	スポーツ団体の育成		